



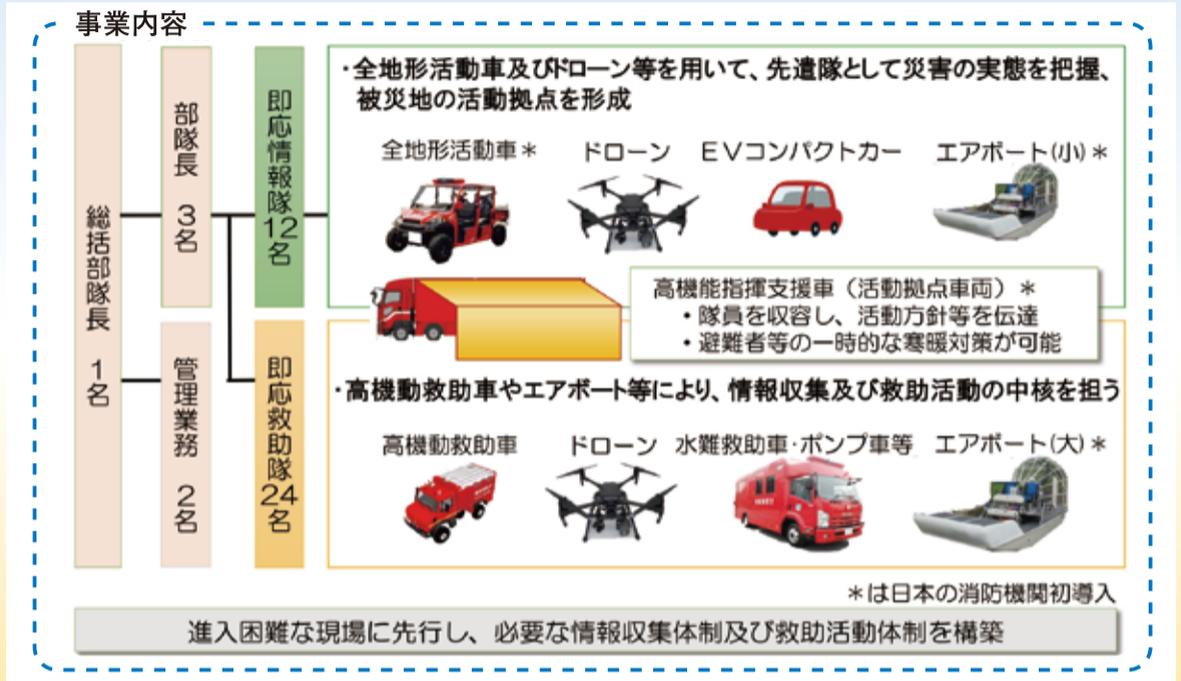
都議会本会議場(2月27日)

都議会第一回定例会(2月20日～3月28日)において伊藤こういち都議会議員は、一般質問に立ち、命を守る防災対策や子供への虐待防止、環境問題などを取り上げ、2019年度・都の施策の拡充を求めました。その主な質疑の要旨を紹介します。

災害発生時の対応力強化を!

Q 近年の災害は激甚化している。既存の部隊が対応困難な場合でも活動できる新たな災害対応体制を構築すべき。

A 消防総監 ドローン・全地形活動車・水陸両用エアポート・高機能指揮支援車等を配備し、既存の消防部隊では対応が難しい災害においても迅速な活動ができる「即応対応部隊」を創設する。



虐待防止 体罰によらない子育てを!

Q 体罰によらない子育てについて、「子育てのヒント」など、広く都民に発信すべき。

A 知事 条例の趣旨を広く周知し、体罰によらない子育てに関してわかりやすい啓発方法を早急に検討する。

Q 誰もが安心して参加・相談できる「子育て広場」と、アウトリーチ型の在宅子育て支援の充実を。

A 福祉保健局長 障害の有無にかかわらず気軽に「子育て広場」を利用できるよう、心理士や保健師などの専門職を配置する「ふらっと広場事業」をモデル実施する。また、在宅子育てサポート事業を3歳未満まで引き上げ、食事の調理を行うヘルパーを派遣する取り組みへの支援も開始する。



海ごみの発生抑制を東京から!

Q 世界に開かれた環境先進都市・東京が、世界の都市と連携し、地球環境を守る取り組みをリードすべき。

A 知事 本年5月に「U20」メイヤーズ・サミットを東京で開催し議長を務める。気候変動をはじめグローバルな課題解決に向けて世界の主要都市のリーダーとともに、「G20」に対し意欲的なメッセージを発信していく。

東京都環境局 動画
『東京&ニューヨークの小学生からのメッセージ 海ごみを減らすために私たちができること』



学校給食ストローの見直し改革を!

Q 品川区では年間約430万本、都内全域ではとてつもない数のプラスチックストローが学校から使い捨てされている。都は改革を開始すべき。

A 教育長 乳業メーカーや区市町村とも連携しながら、プラスチックストローに代わる方法を検討していく。

